

第 17 回 農業委員会総会議事録

日 時 令和3年11月25日 13:30～13:54

場 所 役場庁舎 会議室2

出席委員（承認印）

1 番 島次	2 番 埜田	3 番 李	4 番 八田	5 番 柚原	6 番 西野	7 番 水崎
8 番 小山	9 番 鎌田	10 番 真野	11 番 阿部	12 番 松島	13 番 出羽	

欠席委員：水崎委員、小山委員

議案説明のため出席した職員：中道事務局長、山下主事

1 開会

2 議事録署名委員の指名

10 番 真野委員
11 番 阿部委員

3 報告事項

- (1) 諸般の報告について
- (2) 11月の業務報告について
- (3) 12月の業務予定について

4 議案

- 第1号 農地法第5条の規定による許可申請について
- 第2号 職権による登記地目変更願について

5 協議事項

- (1) その他

6 その他

- (1) 次回の総会 12月25日（木）午後1時30分から
- (2) その他

事務局長	お疲れ様でございます。 ただ今から第１７回農業委員会総会を開会いたします。 礼を交わします。起立。礼。 本日、水崎委員、小山委員から欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。 ただ今の出席委員数は、１１名で定足数に達しております。 それでは、出羽会長の進行でお願いいたします。
議長	お忙しい中、大変ご苦労様です。 それでは、総会を始めていききたいと思います。 日程２の議事録署名委員の指名をいたします。 １０番 真野委員、１１番 阿部委員、この両名を指名いたします。 続きまして日程３の報告事項に入ります。 (１)諸般の報告について 農協の農業粗生産高暫定の情報を松島委員から報告をお願いします。
松島委員	それでは議長に代わって若干説明をさせていただきます。 現在の段階では暫定ということでの取りまとめをいたしてございます。 小麦につきましては確定の数字でございます。今年度の１０ａあたりの反収が１３．７３俵というようなことでございます。これは過去最高ということで、製品の振る舞いも、１２．４６と。振る舞い率でまいりましても９０％を超えてございます。十勝管内においても上位に位置するものと、このように見てございます。合計でいきますと７億２千万ということでございまして、前年から対比いたしますと、１２３％と、２億１千約３百万の増というようなことでございました。 豆類でございますけれども、反収でございます。以前から見ますとちょっと低いように見えるわけでございますけれども、収量的にいきますと平年作というような位置付けができるのではないかとこのように見てございます。価格面でも、以前から比べますと一俵当たりの単価がちょっと下がってございますので、そういう面を見ても平年作という位置付けが出来るということでございます。粗生産高といたしましては、約４億８０００万ということでございます。前年対比で２１００万ほどの増というような中身になってございます。 馬鈴しょ関係でございますけれども、総じて平年作というような中身になってございます。まだ一部不確定要素もあるわけでございますけれども、推定では交付比率０．６というようなことで現在見てございます。澱粉価については全て確定ということでございまして、粗生産高といたしましては交付金含めまして１２億７１００万、これにつきましては前年対比で２３００万ほど減、というような状況でございます。ただ現在は見直しを考えてございますので、もう少し上がってくるのではないかとこのように見てございます。 甜菜ですけれども、現在搬出中ということで、日甜さんの予想でいきますと、１２月２９日までかかるというような内容でございますけれども、現在聞いております情報によりますと、生産量といたしましては９３，５００トンというこ

とでここには記載をいたしてございます。このトン数を超えてくるのではないかという現在のお話でございますので、年内は本当にギリギリまで搬出がかわると、このように見てございます。現状段階では8トン65ということで見てございますけれども、8トン100を超えてくるのではないかという推測を現在いたしてございます。現在の搬出の平均糖分を見ますと、16.6の状況でございまして、ちょっと最近温度が高いということでございまして、糖分がちょっと伸び悩んでいるというような状況でございまして、16.4ないし5の状態です。現在搬出がされてございます。移植につきましても、先程話ありましたけれども、9トン超えてる人も過去にない人数というぐらいに見てございまして、直播でも高い人については8トンというのも見えてございます。このような中で現在の推測で、17億2880万というような内容でございまして、金額面で前年対比を2億420万増というかたちで見えてございます。

それから野菜類ですけれども、長芋から始まりましてその他野菜まで書いてございますけれども、長芋・大根・人参、このへんにつきましては前年対比からいたしますと減、というようなことでございまして、この関係につきましては今まで市況が高かったというようなことがございまして伸びてございましたけれども、今は市況が落ちてきているような状況にございます。特に野菜類で伸びましたのは枝豆とさやいんげんの関係でございまして、前年対比でいきますと3億1500万、これは過去最高の収量であり金額だということでございます。合わせまして13億5000万ということで、前年対比2億6700万の増というような状況でございまして、畑作を合計いたしますと、59億7200万、金額面でも3200万の増というふうな感じでございます。

次は畜産関係なんですけれども、生乳の関係でございまして。これにつきましては昨年と対比いたしますと、現在のところ102.4%の乳量の伸びを示してございますけれども、キログラム当たりの補給金込みの単価を見ますと2円ほどの値下がりというような状況になってございまして、つい最近から出てございますけれども、生乳の生産抑制というようなことも現在言われてございまして、年末年始、処理できないのではないかと、このような話も出てございます。

それから家畜の個体販代の関係でございまして、個体販代につきましては相場的に前年対比いたしますと、ちょっと下がっているというのが実態でございまして、酪農関係でいきますと56億8300万、前年対比で3400万ほど下がっている見込みでございまして。

鶏卵につきましては今年度生産量といたしましては前年対比で下がってございますけれども、卵価は非常に好調というような状況で、前年対比1億3000万増の6億9000万を推定いたしてございます。

ブロイラーにつきましても前年対比で4%の減というようなことでございまして、約5億9000万、現在見てございます。

肉豚につきましては生産量といたしましては前年対比では伸びてございますけれども、豚価が安いということもございまして。このような中で12億8000万、それに家畜共済1億6000万ほど、現在推定で見えてございますけれども、畜産合計で85億約8000万、前年対比で2億7800万の増というような感じでございます。

合計いたしますと145億5200万、前年対比で8億1000万の増ということでございます。現状でこのような数字がございまして、少し見直す点もあるというようなことから、現在私が思っておりますのは、146には

議長	到達するのかな、このような推定をいたしているところでございます。今までの過去最高の農業粗生産高といたしましては令和元年度142億5000万、これを3億100万上回っているというのは現状で推定いたしております数字でございますのでご報告をさせていただきます。以上です。 ありがとうございました。 私の方から十勝農委連の十勝の役員会のお話をさせていただきます。まず30日から1日にかけてですね、全国会長大会にですね、6名の役員が出席して、7名の国会議員に陳情してくるということで、東京に行くことになっております。また、コロナの影響見ながらなんですけども、これからの行事であります会長代理研修会、女性農業委員研修会は状況見ながら、感染対策をしながらやっていくということで。会長代理研修会については、いつもは先進地農業を視察するんですけども、ホクレンの会長さんか前飛田会長、どちらかに講演を頼むというような形で計画してございます。あくまでコロナの状況見ながらということですので、これよりも増えた状態ではどういうふうになるのか不確定な部分でございます。私の方からは以上でございます。 その他、皆さんから何かありますか。 なければ、(2)11月の業務報告及び(3)12月の業務予定について事務局から説明願います。
事務局長	(2)11月の業務報告についてですが、 11月15日から12月14日の期間、十勝農委連講演会の動画配信期間となります。本日、総会終了後に動画の配信を予定しております。 11月18日十勝農業委員会連合会の第4回役員会が帯広市にて開催され、ただいま会長の方からご報告がされたところです。 次に(3)12月の業務予定ですが、12月8日から14日までの会期で12月議会定例会が開会予定で、出羽会長と中道が出席予定です。12月下旬に総会と委員勉強会を予定しております。 最後に、下段に記載してあります12月上旬に例年開催されている東京・中札内ふるさと会総会・交流会及び池田町で例年開催されています農業者年金協議会代議員等研修会、また、札幌市で開催されている女性農業委員研修会については、新型コロナウイルス感染症の影響で第6波の懸念が払しょくされていない状況にあるため、主催者であります東京中札内ふるさと会と北海道農業会議から中止する旨の案内がありましたので、ご報告いたします。 業務報告及び業務予定は以上です。
議長	以上で報告事項を終わります。 次に 議案の審議に移ります。 議案第1号 農地法第5条の規定による許可申請について 番号1番について事務局から説明願います。
事務局	【議案第1号 番号1番について朗読説明】 また、総会資料1ページから3ページに調査書をお付けしていますが、本案件については、耕作ができない積雪期間のみの一時的な利用であり、本来の農

	地としての機能に支障をきたすものではない事などから、許可基準については全て満たしています。 なお、本案件については、30アールを超える転用事案であることから、北海道農業会議への意見聴取が必要な案件であり、承認後、許可する案件となりますことを申し添えます。 現地確認は、西野委員、真野委員が行っています。 説明は以上です。
議長	ただいま事務局から説明がありました。 現地確認委員の意見を求めます。
西野委員	6番 西野委員 何か補足などありませんか。 ありません。
議長	10番 真野委員 何か補足などありませんか。
真野委員	ありません。
議長	それでは番号1番について質疑を受けたいと思います。 質疑はありませんか。
委員	(「ありません」の声)
議長	質疑がないということですので、質疑なきものと認め、採決に入ります。 番号1番について原案どおり可決決定することに異議ありませんか。
委員	(「ハイ」の声)
議長	それでは、議案第1号、番号1番は原案どおり可決決定されました。
事務局	次に、議案第2号 職権による登記地目変更について 番号1番から3番について、事務局から説明願います。 【議案第2号 番号1番～3番について朗読説明】 説明は以上です。
議長	ただいま事務局から説明がありました。 番号1番について現地確認委員の意見を求めます。 水崎委員が休みですので、私の方から。 私も現地確認をしました。旧宅地跡ということですが、現在は耕作がされていますので、特に問題はないと判断しております。 それでは番号1番について質疑を受けたいと思います。

	質疑はありませんか。
委員	(「ありません」の声)
議長	質疑がないということですので、質疑なきものと認め採決に入ります。 番号 1 番について、原案どおり可決決定することに異議ありませんか。
委員	(「はい」の声)
議長	それでは、番号 1 番は原案どおり可決決定しました。 次に番号 2 番について現地確認委員の意見を求めます。 私も現地確認しましたが、この案件は、既に非農地決定した土地であり、特に問題ないと思います。 それでは番号 2 番について質疑を受けたいと思います。 質疑はありませんか。
委員	(「ありません」の声)
議長	質疑がないということですので、質疑なきものと認め採決に入ります。 番号 2 番について、原案どおり可決決定することに異議ありませんか。
委員	(「ハイ」の声)
議長	それでは、番号 2 番は原案どおり可決決定しました。 次に番号 3 番について現地確認委員の意見を求めます。 2 番 埤田委員 何か補足などありませんか。
埤田委員	ありません。
議長	4 番 八田委員 何か補足などありませんか。
八田委員	ありませんが、前回の前の前の会議で皆さんにご審議いただいたとおりこのような状況でありますので、問題ないと思います。
議長	それでは番号 3 番について質疑を受けたいと思います。 質疑はありませんか。
委員	(「ありません」の声)
議長	質疑がないということですので、質疑なきものと認め採決に入ります。 番号 3 番について、原案どおり可決決定することに異議ありませんか。

委員	(「ハイ」の声)
議長	それでは、番号３番は原案どおり可決決定しました。 以上で議案の審議を終わります。 続いて、日程６その他ですが (１) 次回の総会の日程について事務局からお願いします。
事務局長	次回の総会ですが、１２月２７日(月)、午後１時３０分からでお願いいたします。
議長	次回の総会は、１２月２７日、月曜日の午後１時３０分からということで、お願いいたします。 その他 事務局から何かありますか。
事務局	私から２点連絡事項がございます。 １点目は、自家用自動車の公務使用手続きについてです。 自家用自動車の公務使用に関する規則に基づき、 総会や各種研修会時での自家用車の公務使用における公務災害補償のため、 本日、対象の方に公務使用承認登録(変更)申請書を２枚お配りしております。 前回提出していただいた車の車検もしくは任意保険の登録上、期限切れを迎えている方です。 １枚目に全項目空欄の書類をお付けしております。 書類に必要事項を記載し、付箋に記載している書類を提出してください。 また、もう１枚に前回登録していただいた車の情報等を記載しておりますので参考になさってください。 ２点目は、北海道農業会議より女性農業委員等の取り組みや考えをまとめた「ほっかいどう女性農業委員・農地利用最適化推進員通信」の提供がありましたので、本日配布させていただきました。ご一読いただければと思います。 以上です。
議長	その他 皆さんから何かありますか。
委員	(「ありません」の声)
議長	それではないようですので、以上で第１７回総会を閉会いたします。 お疲れ様でした。 (「お疲れ様でした」の声) (１３時５４分閉会)

